
虹の終わりで

栖里 嘉一

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

虹の終わりで

【Nコード】

N0459Y

【作者名】

栖里 嘉一

【あらすじ】

母親と娘。暗めです。詩に少しストーリーを付け加えてみました。短いのでよろしかったらどうぞ。

手の届かないものがあります。

どれほど恋い焦がれても近づくことを許されず。
気高き人。

精一杯笑って見せました。

私は恐れていたのです。

世界から弾きだされることを。

あなたが私のすべてなのですから。

「失礼ですが、こちら——さんのお宅ですよね」

「ええ……そうですけど、なにか」

手の届かないものがあります。

欲しくても手に入らないものがあるのです。

愛しい人。

一度も私を見てはくれませんでしたね。

それでもよいのです。

あなたは前向いていれば。

それは叶わぬ夢なのですから。

しかし私を置いていってしまうのですね。

追いかけることすら許してはくれないと。

明日からどう生きていけばいいのです。

ねえ、お母様。

私はただ——あなたになりたかったのです。

「通報があつたものですから」

「さあ……私は何も」

手の届かないものがあります。

どれほど恋い焦がれても近づくことを許されず。

愚かな人。

嘘で塗り固められた清純に惑わされ。

私は笑って見せました。

命をかけてもいいのです。

あなたが私のすべてなのですから。

「お帰り下さい。ここには何もありませんから」

「……また改めて伺いましょう」

手の届かないものがあります。

欲しくても手に入らないものがあるのです。

悲しい人。

闇など知らずに輝いて。

それでもよいのです。

あなたは夢を見ていれば。

それは真実となるでしょう。

しかし私はなにも感じないのです。

あなたを想うこと以外。

いっそ消えてしまえば楽なのでしょね。

ねえ、お母様。

約束です。

虹の終わりで、会いましょう。

——今度は私を愛してくれますよね？

【終】

a t t h e e n d o f t h e r a i n b o w .

〔訳〕 望んでも手に入らないもの

（後書き）

お読みいただきありがとうございます！愛がちょっと歪んでしまいました。昔は随分暗いものを書いていたようで…。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0459y/>

虹の終わりで

2011年10月30日08時20分発行